

2. 年間商品販売額

～最終卸、販売先が同一企業内本支店である卸などの増により流通段階は増加～

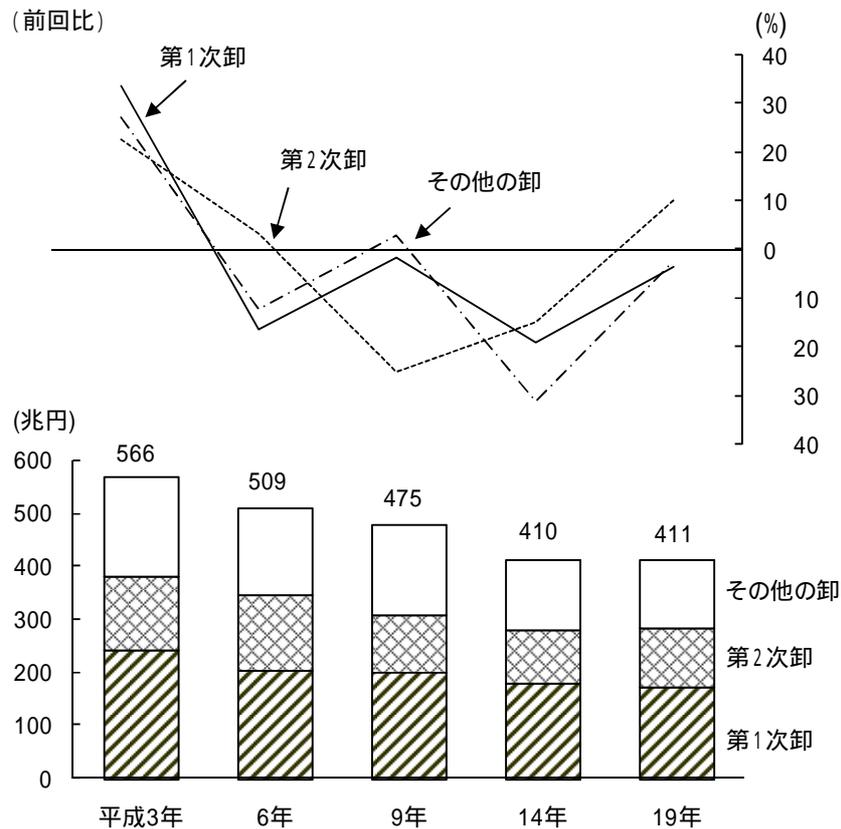
平成19年の法人卸売事業所の年間商品販売額は、411兆1744億円、前年比0.2%増と4調査ぶりの増加となった。

(1) 流通段階別年間商品販売額

年間商品販売額を流通段階別にみると、「第1次卸」の年間商品販売額は172兆2800億円、卸売事業所の41.9%（前年差▲1.6ポイント減）を占めており、「第2次卸」は110兆9469億円、構成比27.0%（同2.4ポイント増）、「その他の卸」は127兆9475億円、同31.1%（同▲0.8ポイント減）となっている。

前年比をみると、「その他の卸」が前年比▲2.3%減、「第1次卸」が同▲3.5%の減少となったが、「第2次卸」が同10.1%の増加となった（第1表）。

第3図 卸売業の流通段階別年間商品販売額の推移



(注) 平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前年比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前年比については時系列を考慮したもので算出している。

流通段階別にみると、「第1次卸」では、「直取引卸」が前年比1.2%の増加となり、「元卸」は同▲15.2%の減少であった。「第1次卸」の7割強を占める「直取引卸」のうち、「他部門間直取引卸」は、「生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売」が同▲11.1%減、「生産業者から仕入れ、国外へ販売」が同▲35.3%減などが減少となったが、「国外から仕入れ、

産業用使用者へ販売」が同 302.6%増と大幅に増加したことから同 0.5%の増加となった。「小売直取引卸」は、「国外から仕入れ、小売業者へ販売」が同 31.8%増、「生産業者から仕入れ、小売業者へ販売」が同 0.4%増とともに増加となったことから、同 3.0%の増加となった。

「第2次卸」は、「最終卸」が前回は 17.4%の増加、「中間卸」が同▲1.5%の減少となった。「最終卸」は、「卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売」が同 26.9%増、「卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売」同 6.9%増、「卸売業者から仕入れ、国外へ販売」が同 70.3%増とそれぞれ増加となった。

「その他の卸」は、「販売先が同一企業内本支店である卸」が前回は 98.3%と増加したものの、「仕入先が同一企業内本支店である卸」が同▲10.2%減、「仕入先が自店内製造品である卸」が同▲49.1%減とそれぞれ減少となった（第3図）。

（2）国内取引と海外取引の年間商品販売額の変化

「第1次卸」の仕入先を国内外に分けてみると、「国内仕入（生産業者仕入）卸」の年間商品販売額は 143 兆 8221 億円、「第1次卸」の 83.5%を占めている。「国外仕入（輸入）卸」は 28 兆 4579 億円、構成比 16.5%となっている。

前回はみると、「国内仕入卸」は前回は▲11.9%の減少となった。内訳をみると、「小売業者へ」が同 0.4%と増加となったものの、「産業用使用者へ」が同▲11.1%減、「卸売業者へ」が同▲18.8%減、「国外へ」が同▲35.3%減とそれぞれ減少となった。「国外仕入卸」は、「国外へ」が同▲25.0%減と減少となったが、「産業用使用者へ」が同 302.6%増、「小売業者へ」が同 31.8%増、「卸売業者へ」が同 7.8%増となったことから、同 86.1%の大幅な増加となった（第7表）。

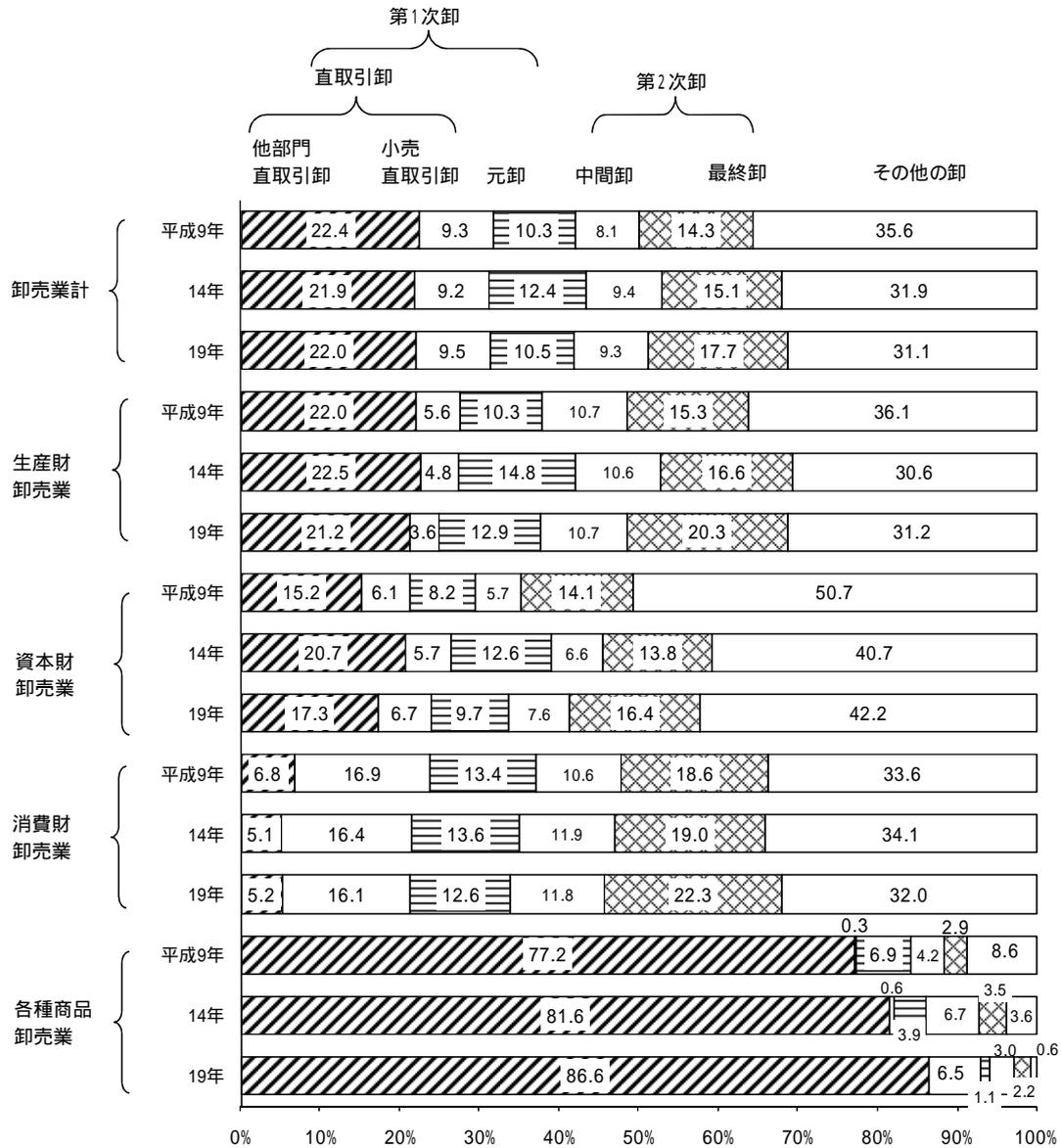
第7表 第1次卸の仕入先国内外別年間商品販売額

流通段階及び流通経路	年間商品販売額(百万円)								
	平成9年	14年	19年	構成比(%)			前回は(%)		
				平成9年	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年
第1次卸計	199,509,237	178,461,186	172,280,009	100.0	100.0	100.0	▲1.4	▲19.0	▲3.5
国内仕入(生産業者仕入)卸	182,319,568	163,167,169	143,822,077	91.4	91.4	83.5	▲3.4	▲18.3	▲11.9
産業用使用者へ	95,520,444	76,862,923	68,332,817	47.9	43.1	39.7	17.1	▲23.5	▲11.1
国外へ	3,078,122	7,679,677	4,970,630	1.5	4.3	2.9	▲40.8	122.1	▲35.3
小売業者へ	41,558,084	34,669,240	34,807,805	20.8	19.4	20.2	▲25.7	▲24.4	0.4
卸売業者へ	42,162,918	43,955,329	35,710,825	21.1	24.6	20.7	▲8.2	▲10.9	▲18.8
国外仕入(輸入)卸	17,189,667	15,294,016	28,457,932	8.6	8.6	16.5	25.0	▲26.3	86.1
産業用使用者へ	2,585,757	3,967,985	15,976,954	1.3	2.2	9.3	18.6	11.4	302.6
国外へ	5,123,365	1,432,209	1,073,511	2.6	0.8	0.6	740.5	▲75.8	▲25.0
小売業者へ	2,621,457	3,092,042	4,075,925	1.3	1.7	2.4	34.1	7.1	31.8
卸売業者へ	6,859,088	6,801,780	7,331,542	3.4	3.8	4.3	▲23.8	▲16.4	7.8

(注)平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回は時系列を考慮したもので算出している。

(3) 財別、業種別年間商品販売額
次に、財別に年間商品販売額をみることとする。

第4図 卸売業の財別流通段階別年間商品販売額の構成比



生産財卸売業

生産財卸売業の年間商品販売額は、89兆3096億円、前年比24.2%の増加であった。

流通経路別にみると、「第1次卸」は、33兆7218億円、構成比37.8%であった。構成比の内訳をみると、「元卸」、「他部門直取引卸」、「小売直取引卸」とも縮小したことから、前回差▲4.4ポイントの縮小となった。「第2次卸」は、27兆6828億円、同31.0%であった。内訳をみると、「中間卸」がほぼ横ばい、「最終卸」が前回差3.7ポイントと拡大したことから、「第2次卸」の前回差は3.8ポイントの拡大となった。「その他の卸」は、27兆9049億円、同31.2%で前回差0.6ポイントの拡大となった。

前年比をみると、「第2次卸」が前年比41.5%増、「その他の卸」が同26.7%増、「第1次卸」が同11.2%増とそれぞれ増加となった（第8表）。

第8表 生産財卸売業の流通段階及び流通経路別の年間商品販売額

流通段階及び流通経路	年間商品販売額(百万円)								
	平成9年	14年	19年	構成比(%)			前回比(%)		
				平成9年	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年
卸売部門計	72,846,871	71,905,063	89,309,609	100.0	100.0	100.0	▲ 8.0	▲ 14.7	24.2
・第1次卸計	27,604,538	30,317,253	33,721,836	37.9	42.2	37.8	▲ 13.5	▲ 10.5	11.2
直取引卸計	20,105,855	19,648,389	22,166,323	27.6	27.3	24.8	▲ 7.6	▲ 15.9	12.8
他部門直取引卸計	16,057,947	16,201,281	18,934,355	22.0	22.5	21.2	▲ 9.5	▲ 12.5	16.9
生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	14,561,677	13,991,572	15,197,551	20.0	19.5	17.0	▲ 10.6	▲ 12.1	8.6
生産業者から仕入れ、国外へ販売	X	529,493	628,989	X	0.7	0.7	X	X	18.8
国外から仕入れ、産業用使用者へ販売	873,077	1,272,715	2,601,013	1.2	1.8	2.9	21.3	▲ 45.9	104.4
国外から仕入れ、国外へ販売	X	407,500	506,802	X	0.6	0.6	X	X	24.4
小売直取引卸計	4,047,909	3,447,108	3,231,968	5.6	4.8	3.6	1.0	▲ 29.6	▲ 6.2
生産業者から仕入れ、小売業者へ販売	X	X	2,740,094	X	X	3.1	X	X	X
国外から仕入れ、小売業者へ販売	X	X	491,873	X	X	0.6	X	X	X
元卸計	7,498,684	10,668,864	11,555,513	10.3	14.8	12.9	▲ 26.1	4.0	8.3
生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売	6,659,662	9,739,860	9,849,462	9.1	13.5	11.0	▲ 30.1	4.6	1.1
国外から仕入れ、卸売業者へ販売	839,022	929,004	1,706,051	1.2	1.3	1.9	37.0	▲ 1.5	83.6
・第2次卸計	18,931,832	19,564,737	27,682,826	26.0	27.2	31.0	▲ 5.5	▲ 9.4	41.5
中間卸計	7,812,951	7,645,278	9,581,734	10.7	10.6	10.7	▲ 1.8	▲ 10.2	25.3
卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売	7,812,951	7,645,278	9,581,734	10.7	10.6	10.7	▲ 1.8	▲ 10.2	25.3
最終卸計	11,118,877	11,919,459	18,101,092	15.3	16.6	20.3	▲ 8.0	▲ 8.8	51.9
卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	7,523,307	7,977,783	12,717,762	10.3	11.1	14.2	▲ 5.8	▲ 14.9	59.4
卸売業者から仕入れ、国外へ販売	242,371	306,322	573,514	0.3	0.4	0.6	▲ 2.6	17.4	87.2
卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売	3,353,199	3,635,354	4,809,815	4.6	5.1	5.4	▲ 12.9	2.8	32.3
・その他の卸計	26,310,505	22,023,074	27,904,947	36.1	30.6	31.2	▲ 3.4	▲ 23.0	26.7
販売先が同一企業内本支店である卸	1,785,019	X	2,071,901	2.5	X	2.3	65.5	X	X
仕入先が同一企業内本支店である卸	24,521,056	21,206,071	25,828,551	33.7	29.5	28.9	▲ 5.5	▲ 20.6	21.8
仕入先が自店内製造品である卸	4,431	X	4,495	0.0	X	0.0	▲ 98.0	X	X

(注)平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。

資本財卸売業

資本財卸売業の年間商品販売額は、121兆6015億円、前年比▲3.9%の減少であった。

流通経路別にみると、「第1次卸」は、41兆202億円、構成比33.7%であった。構成比の内訳をみると、「小売直取引卸」が前回差1.0ポイント拡大したものの、「他部門直取引卸」前回差▲3.4ポイント減、「元卸」前回差2.9ポイント減とそれぞれ縮小したことから、前回差▲5.3ポイントの縮小となった。「第2次卸」は、29兆2211億円、同24.0%であった。内訳をみると、「最終卸」が前回差2.6ポイントの拡大、「中間卸」も前回差1.0ポイントの拡大となったことから、前回差は3.6ポイントの拡大となった。「その他の卸」は、51兆3601億円、同42.2%で前回差1.5ポイントの拡大となった。

前年比をみると、「第2次卸」が前年比13.2%増となったものの、「その他の卸」が同▲0.2%減、「第1次卸」が同▲16.8%減とそれぞれ減少した（第9表）。

第9表 資本財卸売業の流通段階及び流通経路別の年間商品販売額

流通段階及び流通経路	年間商品販売額(百万円)								
	平成9年	14年	19年	構成比(%)			前回比(%)		
				平成9年	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年
卸売部門計	148,524,072	126,586,146	121,601,524	100.0	100.0	100.0	4.5	▲26.1	▲3.9
・第1次卸計	43,765,334	49,312,683	41,020,203	29.5	39.0	33.7	▲9.4	▲1.7	▲16.8
直取引卸計	31,622,137	33,354,281	29,174,287	21.3	26.3	24.0	▲13.7	▲6.6	▲12.5
他部門直取引卸計	22,576,895	26,141,149	21,025,461	15.2	20.7	17.3	▲14.0	2.5	▲19.6
生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	19,155,359	17,188,810	14,305,586	12.9	13.6	11.8	▲7.9	▲20.6	▲16.8
生産業者から仕入れ、国外へ販売	2,368,231	6,996,994	4,050,557	1.6	5.5	3.3	▲48.1	162.4	▲42.1
国外から仕入れ、産業用使用者へ販売	859,333	1,797,627	2,355,267	0.6	1.4	1.9	7.8	90.4	31.0
国外から仕入れ、国外へ販売	193,971	157,717	314,052	0.1	0.1	0.3	121.5	▲48.9	99.1
小売直取引卸計	9,045,243	7,213,133	8,148,825	6.1	5.7	6.7	▲13.1	▲29.5	13.0
生産業者から仕入れ、小売業者へ販売	8,464,041	6,516,205	6,747,643	5.7	5.1	5.5	▲13.0	▲32.2	3.6
国外から仕入れ、小売業者へ販売	581,203	696,928	1,401,182	0.4	0.6	1.2	▲14.0	10.8	101.1
元卸計	12,143,197	15,958,402	11,845,916	8.2	12.6	9.7	4.4	11.1	▲25.8
生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売	10,567,917	14,313,472	10,275,184	7.1	11.3	8.4	▲0.1	16.1	▲28.2
国外から仕入れ、卸売業者へ販売	1,575,281	1,644,930	1,570,732	1.1	1.3	1.3	49.0	▲22.4	▲4.5
・第2次卸計	29,469,534	25,805,790	29,221,131	19.8	20.4	24.0	14.7	▲22.0	13.2
中間卸計	8,479,037	8,394,191	9,291,346	5.7	6.6	7.6	19.5	▲13.3	10.7
卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売	8,479,037	8,394,191	9,291,346	5.7	6.6	7.6	19.5	▲13.3	10.7
最終卸計	20,990,498	17,411,599	19,929,785	14.1	13.8	16.4	12.9	▲25.5	14.5
卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	13,258,251	11,069,434	12,900,948	8.9	8.7	10.6	24.1	▲24.3	16.5
卸売業者から仕入れ、国外へ販売	847,811	726,180	1,165,582	0.6	0.6	1.0	89.5	▲20.6	60.5
卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売	6,884,438	5,615,984	5,863,255	4.6	4.4	4.8	▲7.8	▲28.4	4.4
・その他の卸計	75,289,204	51,467,673	51,360,190	50.7	40.7	42.2	10.5	▲42.0	▲0.2
販売先が同一企業内本支店である卸	8,057,010	2,396,815	9,307,489	5.4	1.9	7.7	8.4	▲71.1	288.3
仕入先が同一企業内本支店である卸	67,225,885	49,057,434	42,045,142	45.3	38.8	34.6	11.2	▲38.5	▲14.3
仕入先が自店内製造品である卸	6,309	13,423	7,559	0.0	0.0	0.0	▲97.4	74.2	▲43.7

(注)平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。

消費財卸売業

消費財卸売業の年間商品販売額は、151兆2248億円、前年比▲7.6%の減少であった。

流通経路別にみると、「第1次卸」は、51兆3607億円、構成比34.0%であった。構成比の内訳をみると、「他部門直取引卸」が前回差0.1ポイント拡大したものの、「元卸」が前回差▲1.0ポイント減、「小売直取引卸」が前回差▲0.3ポイント減とそれぞれ縮小したことから、前回差▲1.1ポイントの縮小となった。「第2次卸」は、51兆4884億円、同34.0%であった。内訳をみると、「中間卸」が前回差▲0.1ポイント縮小したものの、「最終卸」が前回差3.3ポイントと拡大したことから、前回差3.2ポイントの拡大となった。「その他の卸」は、48兆3757億円、同32.0%で前回差▲2.1ポイントの縮小となった。

前年比をみると、「第2次卸」が前年比2.0%の増加となったものの、「第1次卸」が同▲10.5%減、「その他の卸」が同▲13.2%減となった（第10表）。

第10表 消費財卸売業の流通段階及び流通経路別の年間商品販売額

流通段階及び流通経路	年間商品販売額(百万円)								
	平成9年	14年	19年	構成比(%)			前回比(%)		
				平成9年	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年
卸売部門計	182,142,067	163,588,105	151,224,842	100.0	100.0	100.0	▲6.9	▲18.1	▲7.6
・第1次卸計	67,618,607	57,388,527	51,360,719	37.1	35.1	34.0	▲6.9	▲22.5	▲10.5
直取引卸計	43,177,160	35,153,900	32,243,574	23.7	21.5	21.3	▲7.6	▲25.2	▲8.3
他部門直取引卸計	12,306,205	8,327,064	7,932,698	6.8	5.1	5.2	▲7.0	▲38.8	▲4.7
生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	11,005,426	7,209,574	6,647,904	6.0	4.4	4.4	4.0	▲40.3	▲7.8
生産業者から仕入れ、国外へ販売	304,486	X	233,153	0.2	X	0.2	16.0	X	X
国外から仕入れ、産業用使用者へ販売	678,467	X	845,120	0.4	X	0.6	16.8	X	X
国外から仕入れ、国外へ販売	317,828	X	206,522	0.2	X	0.1	335.7	X	X
小売直取引卸計	30,870,955	26,826,836	24,310,875	16.9	16.4	16.1	▲12.3	▲19.9	▲9.4
生産業者から仕入れ、小売業者へ販売	29,366,645	X	22,129,303	16.1	X	14.6	▲13.7	X	X
国外から仕入れ、小売業者へ販売	1,504,309	X	2,181,573	0.8	X	1.4	26.5	X	X
元卸計	24,441,448	22,234,628	19,117,146	13.4	13.6	12.6	▲5.7	▲17.6	▲14.0
生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売	21,337,429	18,024,362	15,221,572	11.7	11.0	10.1	▲6.2	▲22.9	▲15.6
国外から仕入れ、卸売業者へ販売	3,104,018	4,210,266	3,895,574	1.7	2.6	2.6	▲2.1	18.2	▲7.5
・第2次卸計	53,261,557	50,461,448	51,488,441	29.2	30.8	34.0	▲6.7	▲13.5	2.0
中間卸計	19,293,002	19,426,770	17,781,491	10.6	11.9	11.8	▲2.1	▲7.4	▲8.5
卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売	19,293,002	19,426,770	17,781,491	10.6	11.9	11.8	▲2.1	▲7.4	▲8.5
最終卸計	33,968,556	31,034,678	33,706,950	18.6	19.0	22.3	▲9.1	▲16.9	8.6
卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	8,827,378	8,471,319	10,246,476	4.8	5.2	6.8	2.2	▲13.1	21.0
卸売業者から仕入れ、国外へ販売	97,455	121,334	270,343	0.1	0.1	0.2	1.5	▲23.2	122.8
卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売	25,043,722	22,442,026	23,190,131	13.7	13.7	15.3	▲12.5	▲18.2	3.3
・その他の卸計	61,261,901	55,738,130	48,375,681	33.6	34.1	32.0	▲7.1	▲17.3	▲13.2
販売先が同一企業内本支店である卸	6,496,962	6,205,776	X	3.6	3.8	X	▲35.8	▲11.6	X
仕入先が同一企業内本支店である卸	54,723,650	49,424,746	X	30.0	30.2	X	▲1.0	▲18.1	X
仕入先が自店内製造品である卸	41,289	107,609	55,239	0.0	0.1	0.0	▲92.8	143.7	▲48.7

(注)平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。

各種商品卸売業

各種商品卸売業の年間商品販売額は、49兆384億円、前年比1.9%の増加となった。

流通経路別にみると、「第1次卸」は46兆1773億円、構成比94.2%であった。構成比の内訳をみると、「他部門直取引卸」が前回差5.0ポイント増、「小売直取引卸」前回差5.9ポイント増とともに拡大したことから、前回差8.1ポイントの拡大となった。「第2次卸」は2兆5545億円、同5.2%であった。内訳をみると、「中間卸」が前回差▲3.7ポイント減、「最終卸」も同▲1.3ポイント減とそれぞれ縮小したことから、「第2次卸」は同▲5.0ポイントの縮小となった。「その他の卸」は、3067億円、同0.6%で前回差▲3.0ポイントの縮小となった。

前年比をみると、「第2次卸」が前年比▲48.1%減、「その他の卸」が同▲82.5%減と大幅に減少したものの、「第1次卸」が同11.4%の増加となった（第11表）。

第11表 各種商品卸売業の流通段階及び流通経路別の年間商品販売額

流通段階及び流通経路	年間商品販売額(百万円)								
	平成9年	14年	19年	構成比(%)			前回比(%)		
				平成9年	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年
卸売部門計	71,751,381	48,124,527	49,038,422	100.0	100.0	100.0	▲21.8	▲33.0	1.9
・第1次卸計	60,520,756	41,442,723	46,177,251	84.3	86.1	94.2	22.1	▲31.6	11.4
直取引卸計	55,582,077	39,547,507	45,653,458	77.5	82.2	93.1	31.3	▲28.9	15.4
他部門直取引卸計	55,366,643	39,273,301	42,461,397	77.2	81.6	86.6	62.5	▲29.1	8.1
生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	50,797,981	38,472,967	32,181,776	70.8	79.9	65.6	49.8	▲24.3	▲16.4
生産業者から仕入れ、国外へ販売	57,915	X	57,931	0.1	X	0.1	▲18.4	X	X
国外から仕入れ、産業用使用者へ販売	174,882	X	10,175,554	0.2	X	20.8	X	X	X
国外から仕入れ、国外へ販売	4,335,865	X	46,136	6.0	X	0.1	X	X	X
小売直取引卸計	215,435	274,206	3,192,061	0.3	0.6	6.5	▲97.4	24.7	1064.1
生産業者から仕入れ、小売業者へ販売	198,195	X	3,190,765	0.3	X	6.5	▲97.6	X	X
国外から仕入れ、小売業者へ販売	17,239	X	1,296	0.0	X	0.0	▲41.3	X	X
元卸計	4,938,679	1,895,216	523,792	6.9	3.9	1.1	▲31.7	▲61.8	▲72.4
生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売	3,597,911	1,877,636	364,608	5.0	3.9	0.7	17.2	▲47.9	▲80.6
国外から仕入れ、卸売業者へ販売	1,340,768	17,580	159,185	1.9	0.0	0.3	▲67.8	▲99.0	805.5
・第2次卸計	5,042,506	4,926,282	2,554,453	7.0	10.2	5.2	▲87.1	▲2.7	▲48.1
中間卸計	2,982,659	3,239,625	1,458,017	4.2	6.7	3.0	▲90.6	8.4	▲55.0
卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売	2,982,659	3,239,625	1,458,017	4.2	6.7	3.0	▲90.6	8.4	▲55.0
最終卸計	2,059,847	1,686,657	1,096,436	2.9	3.5	2.2	▲72.7	▲18.6	▲35.0
卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	1,933,724	1,105,376	472,744	2.7	2.3	1.0	▲37.6	▲43.3	▲57.2
卸売業者から仕入れ、国外へ販売	23,726	29,514	5,939	0.0	0.1	0.0	▲47.4	22.5	▲79.9
卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売	102,397	551,767	617,753	0.1	1.1	1.3	▲97.7	437.1	12.0
・その他の卸計	6,188,118	1,755,522	306,719	8.6	3.6	0.6	112.0	▲71.7	▲82.5
販売先が同一企業内本支店である卸	4,084,659	X	X	5.7	X	X	X	X	X
仕入先が同一企業内本支店である卸	2,103,459	1,624,552	X	2.9	3.4	X	▲22.4	▲22.8	X
仕入先が自店内製造品である卸	-	X	0	-	X	0.0	X	-	-

(注)平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。